

平成 24 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 シンワオックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 橋本 幸延  
(コード番号 2654 大証第二部)  
問合せ先 管理本部本部長 兼 経営企画室室長  
岡田 秀樹 (TEL 06-6683-3101)

業績予想の修正および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月12日に公表した平成24年3月期 通期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、繰延税金資産の計上を行うこととなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期 通期 業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円、%)

|                               | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期<br>純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------------|-------|------|------|-----------|-----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)               | 7,289 | 620  | 593  | 549       | 3 円 92 銭        |
| 今 回 修 正 予 想 (B)               | 7,750 | 755  | 730  | 910       | 6 円 49 銭        |
| 増 減 額 (B-A)                   | 461   | 135  | 137  | 361       |                 |
| 増 減 率 (%)                     | 6.3   | 21.7 | 23.1 | 65.7      |                 |
| (ご参考)<br>平成 23 年 3 月期 (前期) 実績 | 8,505 | 354  | 83   | 2,746     | 18 円 56 銭       |

(2) 個別

(単位：百万円、%)

|                               | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期<br>純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------------|-------|------|------|-----------|-----------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A)               | 6,194 | 555  | 555  | 517       | 3 円 69 銭        |
| 今 回 修 正 予 想 (B)               | 6,605 | 715  | 695  | 905       | 6 円 45 銭        |
| 増 減 額 (B-A)                   | 411   | 160  | 140  | 388       |                 |
| 増 減 率 (%)                     | 6.6   | 28.8 | 25.2 | 75.0      |                 |
| (ご参考)<br>平成 23 年 3 月期 (前期) 実績 | 6,192 | 508  | 316  | 2,671     | 18 円 06 銭       |

## 2. 修正の理由

### (1) 平成24年3月期 通期 連結業績予想の修正について

#### (イ) 売上高

##### a. 給食事業

東日本大震災による影響を約200百万円見込んでおりましたが、主な給食提供先であります株式会社ベストライフの運営する介護施設の復旧が著しく迅速におこなわれたため見込んでいた影響がありませんでした。

その結果、予想を4.0%上回りました。

##### b. 卸売事業

食中毒問題等の外的要因で牛肉の消費規模が一時的に縮小しましたが、このことに対応するため販売価格の低減・輸入豚肉の販売を強化しました。

その結果、予想を17.4%上回りました。

##### c. 介護事業

全国紙を用いた全施設の広告宣伝に加え、地域に密着した販売促進活動（ポスティング・施設説明会等）を行いました。

その結果、知名度・施設認知度が向上し契約数（売上）が予想を10.3%上回りました。

##### d. 外食事業

日本食への風評被害も一段落し、その反動から日本食ニーズが復調・向上しました。

その結果、予想を4.5%上回りました。

#### (ロ) 営業利益および経常利益

##### a. 給食事業

前記「(イ) 売上高 a. 給食事業」に記載した理由と同様の理由によるものです。

##### b. 卸売事業

売上高は予想を上回りましたが、輸入豚肉の売上構成比が増加したことにより粗利率が低下しました。その結果、営業利益・経常利益は、ほぼ予想どおりとなりました。

##### c. 介護事業

前記「(イ) 売上高 c. 介護事業」に記載した理由と同様の理由によるものです。

##### d. 外食事業

売上は予想を上回ったものの営業利益・経常利益においては東日本大震災に起因する原子力発電所問題による風評被害により食材調達コスト等が上昇しました。

その結果、営業利益・経常利益は、ほぼ予想どおりとなりました。

#### (ハ) 当期純利益

前記「(ロ) 営業利益および経常利益」に記載した理由、および、来期の課税所得が十分に見込まれることから繰延税金資産を計上しました。その結果、予想を大きく上回りました。

### (二) 業績予想数値

前記(イ)(ロ)(ハ)の理由により、「平成24年3月期 通期 連結業績予想数値」に関して、売上高7,750百万円、営業利益755百万円、経常利益730百万円、当期純利益910百万円に修正しております。

### (2) 平成24年3月期 通期 個別業績予想の修正について

#### (イ) 売上高、営業利益および経常利益、当期純利益

「a. 給食事業」「b. 卸売事業」「c. 介護事業」とも前記「(1) 平成24年3月期 通期 連結業績予想の修正について (イ) 売上高 (ロ) 営業利益および経常利益 (ハ) 当期純利益」における記載と同様です。

#### (ロ) 当期純利益

前記(イ)の理由により、「平成24年3月期 通期 個別業績予想数値」に関して、売上高6,605百万円、営業利益715百万円、経常利益695百万円、当期純利益905百万円に修正しております。

## 3. 繰延税金資産の計上について

最近の業績動向等を踏まえ、来期の課税所得が十分に見込まれることから繰延税金資産230百万円を法人税等調整額に計上いたします。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上